



桃山学院大学  
St. Andrew's University

2023年1月16日

報道関係各社 御中

## ＜桃山学院大学×NEC＞

### 最新のテクノロジーを活用

### 社会課題を解決できる新しいビジネス創出に挑戦

### 【1月18日（水）9：40～12：50（最終発表会）】

#### 【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学ビジネスデザイン学部では、実践教育に重点を置き、産業界と連携しながらチームで新しいビジネスの仕組みをつくる学びを実施しています。
- ◎2022年度秋学期は日本電気株式会社（以下、「NEC」という。）と産学連携してPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）を対面で実施しています。
- ◎同学部2年次の学生たちが同社の社員と共に約4ヶ月間をかけ、社会課題の解決に向けて最新テクノロジーを活用した新規ビジネスの立案に取り組んできました。当日は予選通過したグループが対面形式で発表を行います。
- ◎対面による授業風景等の撮影、教員、学生へのインタビュー等の個別対応が可能です。

#### GOOD DESIGN AWARD 2021



（あべのBDL）



（PBL授業の様子※イメージ）

#### 【詳細】

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦、2022年5月1日時点：学生数6,727人）ビジネスデザイン学部では、70を超える企業・行政・団体と連携し、学生、教員、企業の社員がビジネスの視点から社会課題を解決するための新しい仕組みを考える実践的な学びを実施しています。

2022年度秋学期に実施してきたPBL（Project Based Learning:課題解決型授業）では、学生たちがNECと産学連携し約4か月間をかけて社会課題の解決に取り組んできました。

今回、学生たちは同社が掲げる「5つの目指す社会像」（Environment/資源・環境、City/街・都市づくり、Communication/通信・共感、Business/産業・仕事、Life/人・暮らし）の中からテーマを自由に選択し、最新のテクノロジーを用いながら、社会課題の解決に資する新しいビジネスの提案を行います。1月18日（水）の最終発表

では、予選通過したグループが最終成果発表を行う予定です。

あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）は、延床面積約 6,700 m<sup>2</sup>のビル型キャンパスであり、十分なソーシャルディスタンスを確保、サーモグラフィ検温チェック、マスク等の着用、教場の消毒・除菌・清掃、看護師の常駐など、感染症対策を十分に講じたうえで対面授業を実施しています。また、キャンパス内は従来の教場イメージではなく、新たなビジネスを生み出すための学びの空間として近年企業等でワーキングスペースとしても取り入れられている、交流と共創を促す最新のフロア設計となっています。そのような環境が評価され、あべのBDLが入る聖テモテ館は2021年グッドデザイン賞を受賞しています。

**【授業に関する詳細】**

科目名 : PBL 応用II（ビジネスデザイン実践科目）

対象学生 : 2 年次生（220 名）

日時 : 2023 年 1 月 18 日（水） 9:40~12:50（予定）

連携企業 : NEC

実施場所 : 桃山学院大学あべのBDL（ビジネスデザイン・ラボ）

住所 : 大阪市阿倍野区昭和町 3-1-57 聖テモテ館 4 階~9 階

※上記日程において、本学学生や関係者への取材が可能です。

なお、上記日程以外で取材をご希望の場合は、以下の連絡先までご相談ください。

【連絡先】 学校法人桃山学院 経営企画課広報室

TEL : 0725-92-7026

E-mail : koho09@andrew.ac.jp

ビジネスデザイン学部に関する、各種ムービーは各 QR よりご確認ください。



（ビジネスデザイン学部紹介ムービー）



（UCC コーヒー® ローションが様とのオンライン PBL ムービー）

以上